



**令和8年度  
当初予算案における主要施策について**

荻田町

## 令和8年度当初予算の基本的な考え方

物価高騰やインフラの老朽化等の様々な社会情勢の変化に対応しながら、第5次苅田町総合計画に掲げた将来都市像を実現するため、以下の6本を柱として、令和8年度の予算編成を行いました。

I 未来を拓く人づくり

II 活力ある産業のまちづくり

III だれもが元気で健やかに暮らせるまちづくり

IV 安全で暮らしやすい環境があるまちづくり

V 快適な都市基盤があるまちづくり

VI 持続可能なまちづくり

## 令和8年度予算提案額の概要及び財政状況

令和8年度の苅田町一般会計予算額は**186億1,547万9千円**となりました。特別会計の予算総額は**79億2,925万円**です。

単位：千円

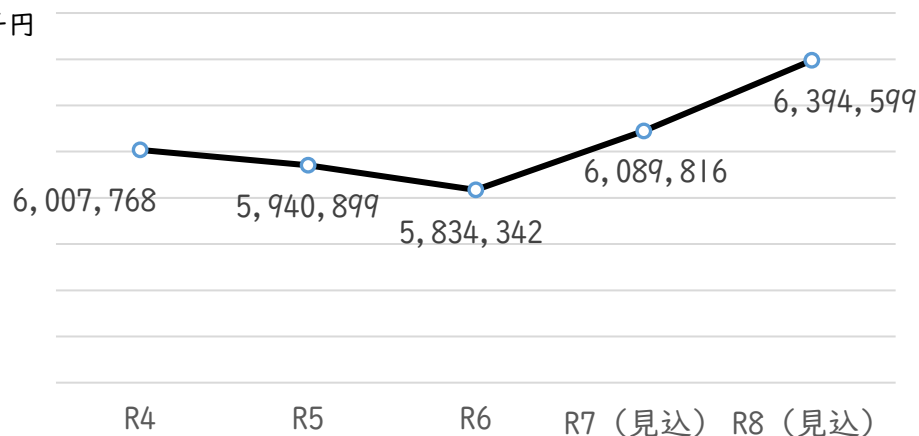
	令和8年度	令和7年度	増	減	備考
				伸び率 (%)	
一般会計	18,615,479	18,687,267	▲71,788	▲0.4	中央公民館改修工事 +約9億1,500万円 し尿処理施設閉鎖業務 +約1億3,441万円 中学校施設改良工事 ▲約3億3,064万円 総合福祉会館改修工事・監理業務 ▲約2億5,200万円
特別会計	7,929,250	8,084,490	▲155,240	▲1.9	土地区画整理事業特別会計 ▲約2億4,263万円
合計	26,544,729	26,771,757	▲227,028	▲0.8	

### ●一般会計地方債残高見込

単位：千円

	R4	R5	R6	R7 (見込)	R8 (見込)
地方債残高	6,007,768	5,940,899	5,834,342	6,089,816	6,394,599

単位：千円



令和8年度末の地方債残高見込額は**6,394,599千円**となりました。

近年、地方債残高の減少に努めてきたことで、令和6年度までは減少が続いておりましたが、老朽化した施設の大規模改修の実施等に伴い、令和7年度からは大幅な増加に転じる見込みとなっています。

今後もできるだけ世代間の負担の公平を図りつつ、過度に地方債に依存しない財政運営に努めます。

# 令和8年度予算提案額の概要（一般会計・歳入）

単位：千円

項目	令和8年度 (当初)	令和7年度 (当初)	増減	増減率 (%)	構成比 (%)
町税	9,231,891	9,305,636	▲73,745	▲0.8	49.6
うち町民税（個人）	1,865,299	1,926,632	▲61,333	▲3.2	10.0
うち町民税（法人）	626,385	649,980	▲23,595	▲3.6	3.4
うち固定資産税	6,196,590	6,174,406	22,184	0.4	33.3
うち軽自動車税	123,360	127,997	▲4,637	▲3.6	0.7
地方譲与税	234,887	223,742	▲11,145	5.0	1.3
交付金等（3款～11款）	1,550,719	1,438,374	112,345	7.8	8.3
分担金及び負担金	127,642	107,402	20,240	18.8	0.7
使用料及び手数料	153,743	157,607	▲3,864	▲2.5	0.8
国庫支出金	2,833,837	2,955,218	▲121,381	▲4.1	15.2
県支出金	1,656,522	1,479,911	176,611	11.9	8.9
財産収入	33,595	8,932	24,663	276.1	0.2
寄附金	100,000	91,000	9,000	9.9	0.5
繰入金	1,342,776	1,289,908	52,868	4.1	7.2
町債	1,036,900	1,131,300	▲94,400	▲8.3	5.6
その他（諸収入、繰越金）	312,967	498,237	▲185,270	▲37.2	1.7
<b>合計</b>	<b>18,615,479</b>	<b>18,687,267</b>	<b>▲71,788</b>	<b>▲0.4</b>	<b>100</b>

歳入

## 【歳入】

町民税のうち、法人住民税については、企業の業績推移予測等により令和8年度は減収を見込んでおります。

軽自動車税については、環境性能割廃止（減収分は地方特例交付金へ）による減収を見込んでいます。

地方譲与税については、地方揮発油税の暫定税率廃止（減収分は地方特例交付金へ）による自動車重量譲与税の減収を見込んでいます。

交付金等については、住宅借入金等特別税額控除や地方揮発油譲与税、自動車税、軽自動車税の減収補償分を見込み、地方特例交付金が増額となっています。

国庫支出金については、学校施設環境改善交付金や児童手当国庫負担金の減等による減額を見込んでいます。

県支出金については、小学校給食費無償化に伴う交付金や小中学校の情報機器端末更新に係る補助金等の増額を見込んでいます。

繰入金については、中学校の給食費無償化の財源や財源不足分として財政調整基金を繰り入れること等により増額となっています。

# 令和8年度予算提案額の概要（一般会計・歳出）

単位：千円

項目		令和8年度 (当初)	令和7年度 (当初)	増減	増減率 (%)	構成比 (%)	
歳出 (性質別)	義務的 経費	人件費	3,502,724	3,403,718	99,006	2.9	18.8
		社会保障費（扶助費）	4,444,501	4,370,992	73,509	1.7	23.9
		公債費	787,504	897,445	▲109,941	▲12.3	4.2
	投資的 経費	普通建設事業費	2,229,403	2,251,580	▲22,177	▲1.0	12.0
		災害復旧事業費	3,850	3,850	-	-	-
	物件費	3,978,669	4,378,724	▲400,055	▲9.1	21.4	
	補助費等	1,587,423	1,350,426	236,997	17.5	8.5	
	繰出金	1,809,657	1,784,400	25,257	1.4	9.7	
	その他	271,748	246,132	25,616	10.4	1.5	
	合計		18,615,479	18,687,267	▲71,788	▲0.4	100
歳出 (目的別)	総務費	2,179,981	2,363,589	▲183,608	▲7.8	11.7	
	民生費	6,472,318	6,535,966	▲63,648	▲1.0	34.8	
	衛生費	2,051,176	1,940,320	110,856	5.7	11.0	
	農林水産業費	456,574	494,064	▲37,490	▲7.6	2.4	
	商工費	132,056	121,529	10,527	8.7	0.7	
	土木費	1,971,889	2,218,002	▲246,113	▲11.1	10.6	
	消防費	555,022	634,256	▲79,234	▲12.5	3.0	
	教育費	3,679,860	3,199,545	480,315	15.0	19.8	
	公債費	787,504	897,445	▲109,941	▲12.3	4.2	
	その他	329,099	282,551	46,548	16.5	1.8	
	合計		18,615,479	18,687,267	▲71,788	▲0.4	100

**【歳出】性質別**  
 義務的経費では、給料表改定により、人件費が増加しています。  
 社会保障費（扶助費）では、私立保育園委託料や自立支援給付費等が増加しています。  
 補助費等では、下水道事業会計（公共下水道事業）への繰出金やし尿・浄化槽汚泥受入施設の運営等に関する負担金等が増加しています。

**【歳出】目的別**  
 衛生費では、し尿処理施設閉鎖業務委託料やごみ処理委託料等が増加しています。  
 商工費では、自動車産業支援次世代自動車購入費補助金等が増加しています。  
 教育費では、各公民館改修工事費や各小中学校体育館空調設備設置工事設計業務委託料等が増加しています。

6本の柱と30の事業について、主要なものを一覧にし、その中から特に目玉の事業や新規の事業について後に詳細を説明しています。

## I. 未来を拓く人づくり

(千円)

**NEW**

(1)新規 各小・中学校体育館空調設備設置工事設計業務 80,851

(2)新規 与原小学校 外壁改修工事設計業務 12,850

(3)継続 新津中学校外壁改修工事 146,030

**NEW**

(4)新規 フリースクール等利用児童生徒支援事業 825

(5)更新 情報機器端末 160,507

**NEW**

(6)新規 苅田町みらい人財育成事業 1,800

(7)新規 地域学校協働活動連携事業 800

## II. 活力ある産業のまちづくり

(1)継続 青竜林道改修工事 (3・4・5工区) 32,300

**POINT**

(2)拡充 有害鳥獣対策事業 2,030

**NEW**

(3)新規 苅田町経営管理意向調査長期実施計画作成業務 1,137

(4)継続 自動車産業支援次世代自動車購入費補助事業 10,000

(5)継続 臨空産業公園整備工事 30,000

### Ⅲ. だれもが元気で健やかに暮らせるまちづくり

	(1)拡充 子育て支援サービス事業	6,189
<b>NEW</b>	(2)新規 認定こども園移行	49,669
<b>NEW</b>	(3)新規 乳児等支援給付費（こども誰でも通園制度）	4,532
	(4)拡充 放課後児童クラブ（開所時間延長）事業	103,884

### Ⅳ. 安全で暮らしやすい環境があるまちづくり

	(1)新規 苅田町施設案内板点検事業	8,759
<b>POINT</b>	(2)新規 地域自治振興補助事業	8,000
	(3)拡充 地域集会所施設整備補助事業	1,200
	(4)新規 自治会女性役員参画推進補助事業	600
<b>NEW</b>	(5)新規 し尿処理施設閉鎖業務	134,407
	(6)新規 し尿処理施設低圧電灯動力引込工事	3,932
	(7)新規 し尿処理施設閉鎖後巡回業務	1,091

### Ⅴ. 快適な都市基盤があるまちづくり

<b>NEW</b>	(1)新規 与原公園予備設計業務	16,000
	(2)継続 公園設備新設改良工事	161,000
<b>NEW</b>	(3)新規 苅田町空き家利用促進事業	3,000

## VI. 持続可能なまちづくり

<b>NEW</b>	(1)新規	苅田町こども記者事業	23
	(2)新規	新庁舎モデルオフィスづくりに関する提案業務	3,190
<b>POINT</b>	(3)継続	苅田町コミュニティバス運行委託業務	49,652
<b>POINT</b>	(4)継続	中央公民館大規模改修工事	915,000

## I. 未来を拓く人づくり

### ■【新規】各小・中学校体育館空調設備設置工事設計業務

80,851千円

学校教育課

小・中学校の体育館は、児童・生徒の学習生活の場であるとともに、災害時には避難所として活用されます。

国の空調設備整備臨時特例交付金等を活用し、令和8年度に全校の実施設計を行い、令和9年度から部活動等で体育館の利用頻度が高い中学校から順次工事を行っていきます。

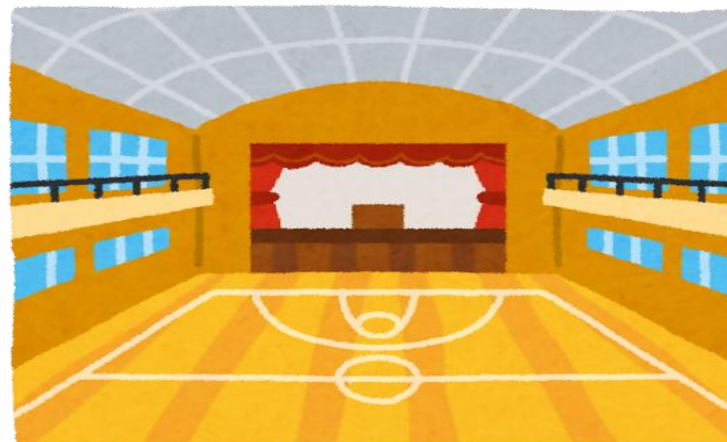
#### ○事業の流れ など

① 実施設計  
R8年度

② 工事  
R9年度～

#### ○令和8年度の主な内容

- ◆対象施設  
荻田町内小・中学校体育館施設
- ◆業務内容
  - 計画・設計業務



## I. 未来を拓く人づくり

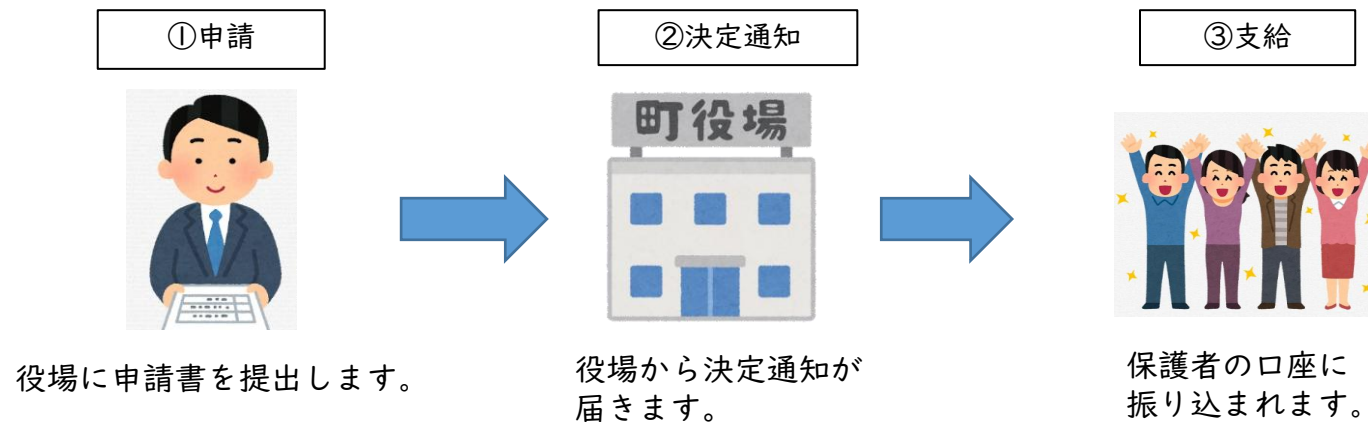
### ■【新規】フリースクール等利用児童生徒支援事業

825千円

学校教育課

小中学校の不登校児童生徒の人数が増加傾向にあり、苅田町教育支援センター（すみれ教室）や民間フリースクールの需要が高まっています。児童生徒の多様な学びの機会を保障し、苅田町教育支援センターや民間フリースクール（※学校長が出席扱いとしているもの）を利用する保護者の経済的負担を軽減するため、フリースクール等に通うための交通費・授業料等の一部を補助します。

#### 【利用の流れ】



補助金上限…ひと月あたり5,000円

# I. 未来を拓く人づくり

## ■【新規】 苅田町みらい人財育成事業

1,800千円

生涯学習課

(福岡県青少年育成県民会議より諸収入 900千円)

「予測困難なVUCA(ブーカ)時代※」が到来する中、未来を自ら切り拓くための主体的な思考力と実践力、積極的に挑戦・行動できる力を備えた人財が求められています。苅田町では、町内の中学生を対象に、こうした時代に必要とされる人財育成に取り組みます。

※変動性(Volatility)・不確実性(Uncertainty)・複雑性(Complexity)・曖昧性(Ambiguity)の4つの頭文字を取った、将来の予測が困難な現代の社会

### ○令和8年度の主な内容

- ◆対象人財  
苅田町内中学校の生徒  
20名程度
- ◆業務内容(町・委託業者)
  - 企画、発案業務
  - プログラムサポート業務
  - 事業化実施業務



### プログラム内容(予定)

生徒が「人生設計」「地域課題解決」「その他のアイデア」の3つのテーマから1つを選択



グループワークや実体験等を通じた学び



出張町長室等の場において町長や生徒等の前でプレゼンテーション



### ◆事業効果

- プレゼンテーション力・コミュニケーション力の向上
- 社会貢献意識の高まり
- 苅田町への誇りと郷土愛の醸成



### ◆地域で活躍できる人財へと成長



## Ⅱ. 活力ある産業のまちづくり

### ■ 【拡充】 有害鳥獣対策事業

2,030千円 農政課

#### 事業の目的・概要

現在、農生産物への被害を及ぼす猪等を捕獲するための経費に対して、捕獲頭数に応じ、国からの定額交付金が支払われています。来年度は、更なる被害軽減を目的とし、捕獲に従事する者の負担軽減や捕獲意欲増進のインセンティブとするため、追加で町からの上乗せ補助を行います。

また、住民自らが被害防止の取り組みとしてワイヤーメッシュ柵を購入した際に支払われる補助金の上限額を引き上げます。これによって、より抑止力の高い侵入防止柵を設置しやすくなります。

#### ○有害鳥獣捕獲報償金（町上乗せ分）

- 猪（成獣） 3,000円／匹
- 猪（幼獣） 2,000円／匹

#### ○ワイヤーメッシュ柵（上限額引上げ）

5万円／件 → 10万円／件



#### 【関連事業】

猪等による農業への被害を軽減するため、今年度末に導入するセンサーカメラによって、昼夜をとわず有害鳥獣の特定や動態の把握を行うとともに、庁内GISに専用のシステムを構築し、罠の設置場所・捕獲種別等をリアルタイムに管理します。そして、統計的に出没傾向の把握や捕獲状況等の解析を行い、課題を可視化します。その課題に、関係者等と連携を進め対応することで更なる捕獲効率向上に取り組みます。12

## Ⅱ. 活力ある産業のまちづくり

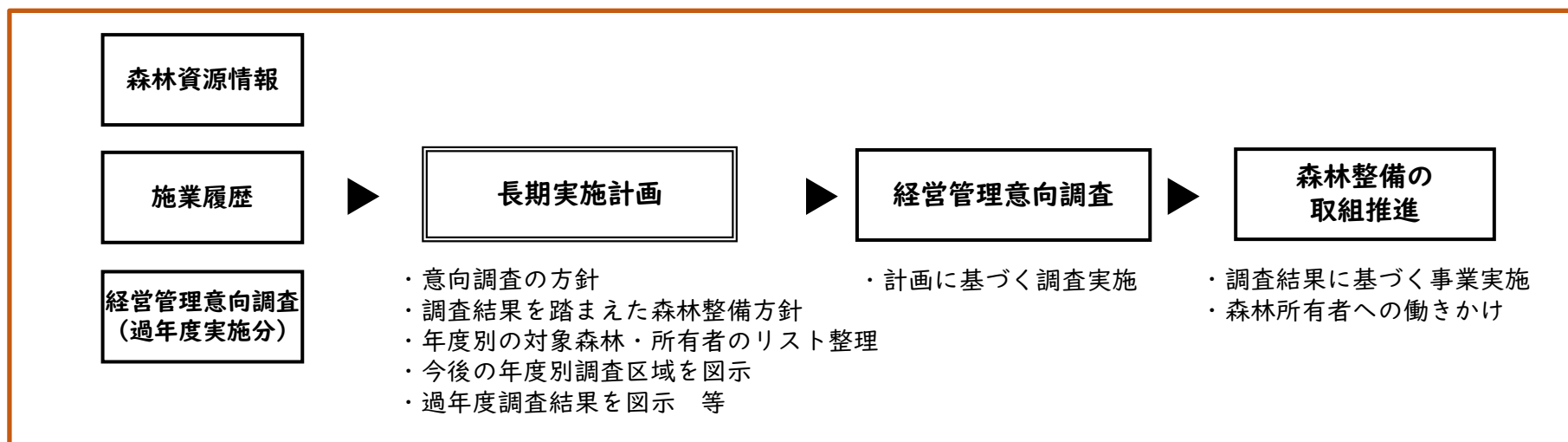
### ■【新規】 苅田町経営管理意向調査長期実施計画作成業務

1,137千円 農政課  
(森林環境譲与税基金繰入金 1,137千円)

本業務では、※経営管理意向調査を効果的かつ円滑に推進するための計画を策定します。令和2年度から進めてきた過去の調査結果を基礎資料として整理し、地図情報等を可視化します。その上で、今後の調査と森林整備を計画的に進めるための長期的な方針を検討し、年度別の具体的な対象森林・所有者のリスト、計画図面等を取りまとめます。

※平成31年4月に施行された森林経営管理法に基づき、市町村が適切な経営管理が行われていない可能性のある森林について、現在の管理状況や今後の意向を把握するために実施する調査

### ○長期実施計画を活用した制度運用のイメージ



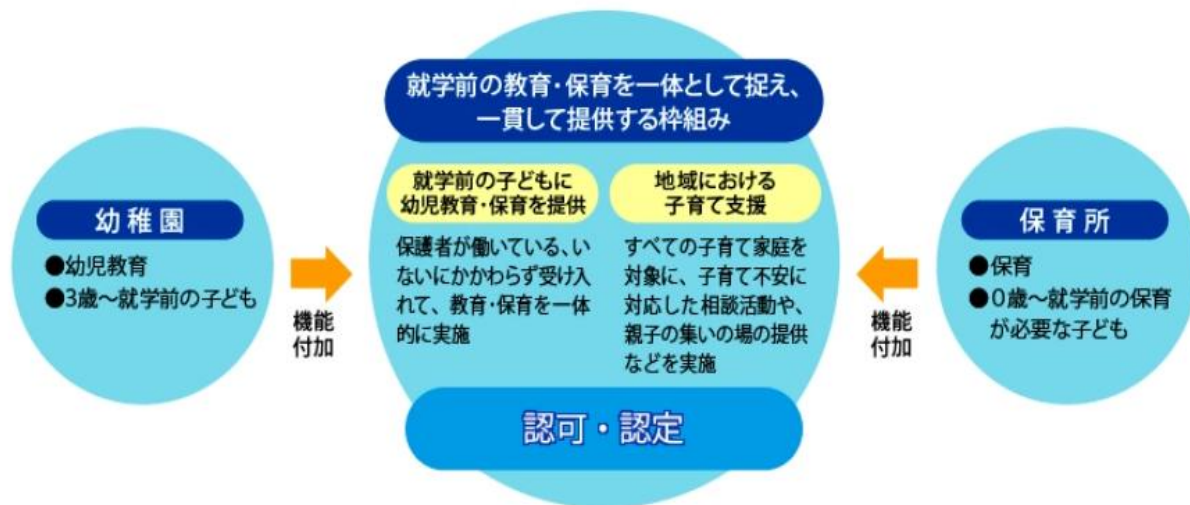
### Ⅲ. だれもが元気で健やかに暮らせるまちづくり

#### ■ 【新規】 認定こども園移行

49,669千円      こども課  
(分担金及び負担金、国負担1/2、県負担1/4)

「認定こども園」とは、幼稚園と保育所の機能を持ち、両方の良さをあわせ持つ施設です。認定こども園の特徴の一つに、「すべての子育て家庭の支援を行う施設」であり、保護者が働いていても働いていなくても利用できるという点があります。

#### 認定こども園のイメージ



～例えばこんな違いがあります～

#### 《保育所の場合》

出産を機に仕事を中断すると「保育を必要とする」状態ではなくなるため、退所せざるをえません。そのため、子どもの保育環境や保護者の生活環境に影響が出ることが予想されます。

#### 《認定こども園の場合》

仕事を中断しても同じ施設を継続して利用することが可能です(3歳以上の場合)。子どもの保育環境や保護者の生活環境が守られると同時に、保護者が抱える子育ての悩みや不安に寄り添った支援を行います。

### Ⅲ. だれもが元気で健やかに暮らせるまちづくり

#### ■ 【新規】 乳児等支援給付費（こども誰でも通園制度）

4,532千円      こども課  
(国負担1/2、県負担1/4)

「こども誰でも通園制度」は、0～2歳の未就園児は**保護者の就労状況に関わらず誰でも**保育施設を利用できる制度です。2026年度から全国の自治体で開始される予定です。

この制度は、理由に関わらず、時間単位（月10時間予定）で保育園などの施設を利用できるようになります。

対象となるのは、生後6ヶ月から3歳未満の未就園児で、3歳になる前々日まで利用することが可能です。

# こども**誰**でも 通園制度

#### ○ 「こども誰でも通園制度」と「一時預かり」との違い

主な違いは、制度の目的と対象にあります。

「こども誰でも通園制度」は、保護者の就労状況に関わらず、子どもの成長を支援することを目的としています。

「一時預かり」は、保護者のリフレッシュや緊急時など、保護者の必要性に応じて子どもを預かることを目的としています。

## IV. 安全で暮らしやすい環境があるまちづくり

■ 【新規】 自治振興補助事業	8,000千円 (16区分)	総務課
■ 【拡充】 集会所施設整備補助事業	1,200千円 (2区分)	総務課
■ 【新規】 自治会女性役員参画推進補助事業	600千円	総務課

自治組織における地域活動の推進や、自治会の加入促進を図ること等を目的とし、新たな補助金を創設しました。

補助金名	補助内容	補助対象期間
自治振興補助金	自治会が管理する施設、設備等の維持管理に関するものへの助成を行います。 (例：掲示板の設置、集会所改修補助金への充当、集会所に附属する備品等) 3年度間に1度、50万円を上限として補助します。	令和8年4月～令和11年3月
集会所施設整備補助金	地域集会所のエアコン取付や更新を行う場合に、経費の2分の1(補助上限額60万円)を補助します。	令和8年4月～
自治会女性役員参画推進補助金	自治会への女性参画を促進するため、①自治会長が女性であり、かつ②役員女性の割合が3割以上である場合20万円、①または②の条件のうちどちらか一つを満たしている場合10万円を助成します(申請は1回/年)。	令和8年4月～令和13年3月

## IV. 安全で暮らしやすい環境があるまちづくり

■ 【新規】し尿処理施設閉鎖業務	134,407千円	環境課
■ 【新規】し尿処理施設低圧電灯動力引込工事	3,932千円	環境課
■ 【新規】し尿処理施設閉鎖後巡回業務	1,091千円	環境課

苅田町清掃事務所第二工場（し尿処理場）は、老朽化を理由に汚水処理機能を浄化センターに集約し、閉鎖します。それに伴い、閉鎖業務として本施設内の水槽の底や壁面等に残留している汚水、汚泥、水槽堆積物等について、清掃、除去、汚水・汚泥処理（脱水・乾燥・焼却）や本施設処理後の残渣物の他施設処理、消毒等を行います。

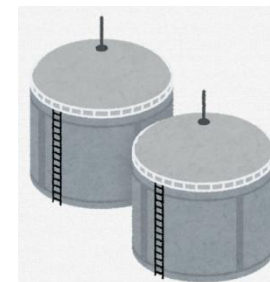
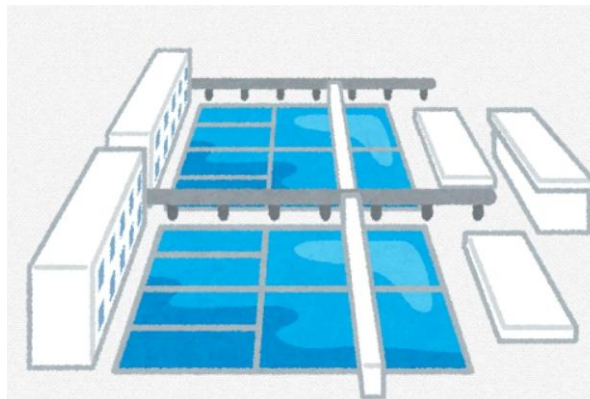
施設解体撤去までの間、必要な維持管理は行いつつ、電気については既存の高額な高圧電灯から低圧電灯に切り替えます。

【今後の流れやスキーム図（令和8年度以降）】など

① 閉鎖業務  
R8年4～9月

② し尿処理施設低圧電灯  
動力引込工事  
R8年8～9月

③ し尿処理施設閉鎖後巡回業務  
R8年10月～施設解体撤去



## V. 快適な都市基盤があるまちづくり

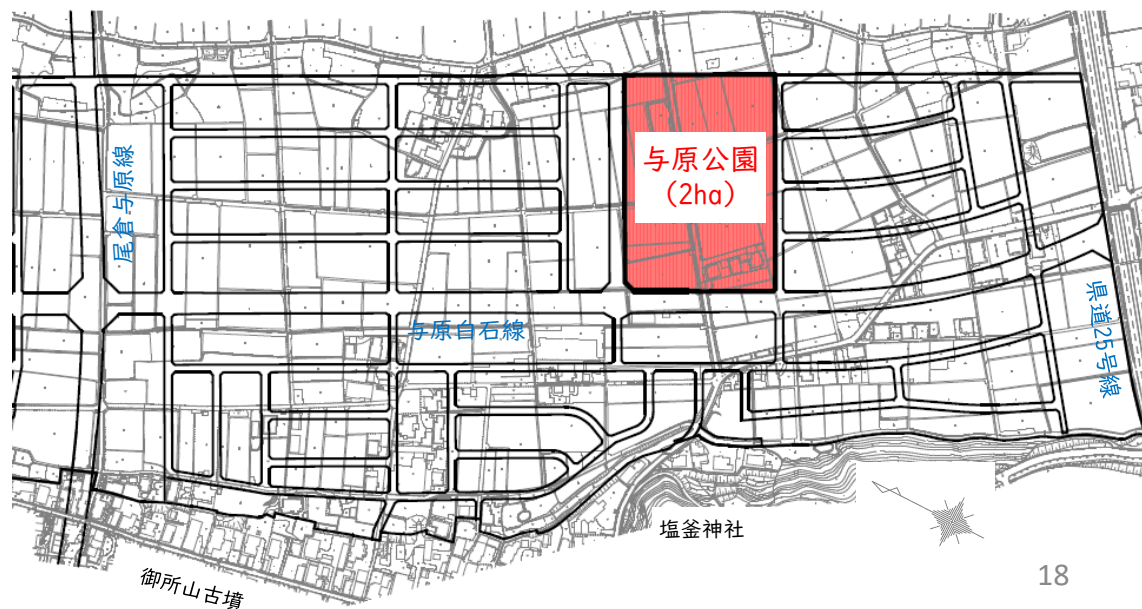
### ■ 【新規】 与原公園予備設計業務

16,000千円

都市計画課

与原土地区画整理事業地内に計画されている与原公園（計画面積2ヘクタール）について、整備方針および導入施設の内容・概略規模を決定します。

計画に当たっては、住民参加型のワークショップを開催する予定です。計画段階から地域住民の意見を取り入れることで、みんなが行きたくなるような親しみのある公園を整備します。



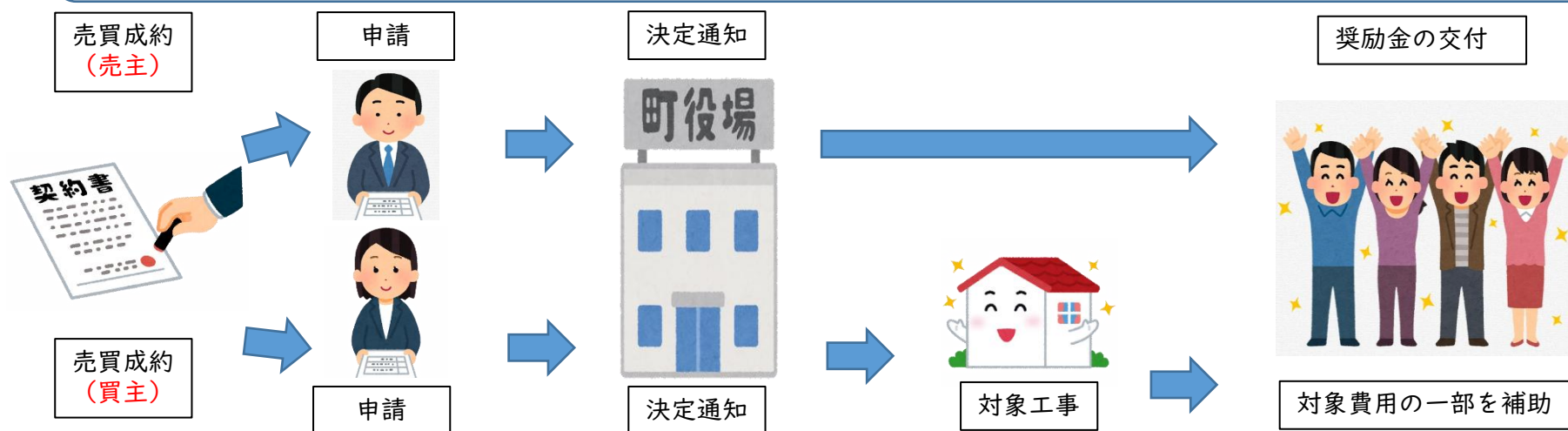
## V. 快適な都市基盤があるまちづくり

### ■【新規】 苅田町空き家利用促進事業

3,000千円

都市計画課

○町内の空き家を有効活用することで、空き家の発生や増加を抑制するとともに、定住促進を図ることを目的とした空き家バンク制度の利用を促進するため、売主・買主の双方を対象に助成を行います。



### ○空き家バンク利用促進事業補助金 500千円

空き家バンクに登録した空き家が売買に至った場合に奨励金を交付します。

【対象】 売買成約に至った所有者（売主）

【補助額】 5万円

### ○空き家改修等補助金 2,500千円

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）からの移住者が、空き家バンクに登録された空き家を購入し、リフォームおよび建替えのための解体を行った場合に対象費用の一部を補助します。

【対象】 東京圏からの移住者で、転入した日から3年度以内に対象工事を行った方（買主）

【補助額】 リフォーム工事（補助率50% 上限額100万円）・解体工事（補助率50% 上限額150万円）

## VI. 持続可能なまちづくり

### ■ 【新規】 苅田町こども記者事業 ～地域への愛着と社会への関心を育む、新しい学びの形～

23千円

企画課

苅田町は、未来を担うこどもたちが**地域社会の主役**であると考えています。本事業は、こどもたちが**広報紙の制作に直接関わる体験**を通じて、以下の3つの力を育むことを目的としています。

- ①**郷土愛の醸成**：自らが聞きし、発信することで、生まれ育った苅田町への関心と愛着を持つきっかけづくりをします。
- ②**好奇心を「学び」へ、想いを「社会」へ**：「知る・聞く・考える・伝える」という記者活動を通して、その好奇心を自分の力で探求していく楽しさを体験します。自分の言葉で町の魅力や想いを発信する経験は、「自分もこの町の一員なんだ」という自信と社会への扉を開くきっかけになります。
- ③**広報紙への関心の向上**：こどもたちが取材・執筆した記事が掲載されることで、**広報紙を「自分たちのメディア」として身近に感じて**もらいます。同世代の友人やその保護者層にも、広報紙を手にとってもらうきっかけを創出します。

#### ○事業の流れ

ワクワクの任命式！

記者に変身！

ドキドキの取材体験

自分の言葉で伝える！記事作成



記者任命書を交付  
取材道具を配布  
(名刺、腕章、メモ帳など)



記者のお仕事や  
インタビュー質問を考える



町長または副町長へ直接インタビュー  
【低学年】  
「副町長は何の仕事をしているの？」  
【高学年】  
「苅田町をどんな町にしたい？」



取材した内容を記事にまとめる

## VI. 持続可能なまちづくり

### ■ 【継続】 苅田町コミュニティバス運行委託業務

49,652千円

交通商工課

(国補助 2,500千円)

#### 事業の目的・概要

苅田町コミュニティバスの「利用者のさらなる利便性向上と利用促進」及び「持続可能な公共交通」のため、

- ①利用状況やニーズの変化
- ②運転手時間外労働の上限適用等に伴う運転手労働環境の変化
- ③道路交通網の整備等による周辺環境の変化

以上の3つの変化に対応したルートとダイヤに改正（※一部）します。

#### ○主な変更内容

- ・高台住宅地域への対応・・・向山団地バス停新設、楠木坂バス停移設
- ・苅田工業高校生徒通学用の対応・・・朝夕のみ苅田工業高校バス停への停車本数増
- ・新たな店舗への乗り入れ・・・カインズ/ラムー前バス停新設
- ・県道の開通に伴う変更・・・百合ヶ丘交差点バス停名変更、移設
- ・上記変更及び運転手労働環境改善のためのダイヤ変更、日曜日・祝日の減便



## VI. 持続可能なまちづくり

### ■ 【継続】 中央公民館大規模改修工事（継続費）

915,000千円

生涯学習課  
（国補助1/3、町債）

苧田町中央公民館は昭和54年竣工以来、町の重要施設として運用されてきましたが、建物の老朽化と多様化するニーズへの対応が課題となっています。平成17年度に耐震診断を実施済みですが、非構造部材の耐震化やバリアフリー、ユニバーサルデザインの導入、大ホールの舞台設備機構の更新を進め、より安全で利用しやすい施設を目指します。住民の多様なニーズに応える機能充実を図り、地域のにぎわい創出の拠点となる改修を進めます。

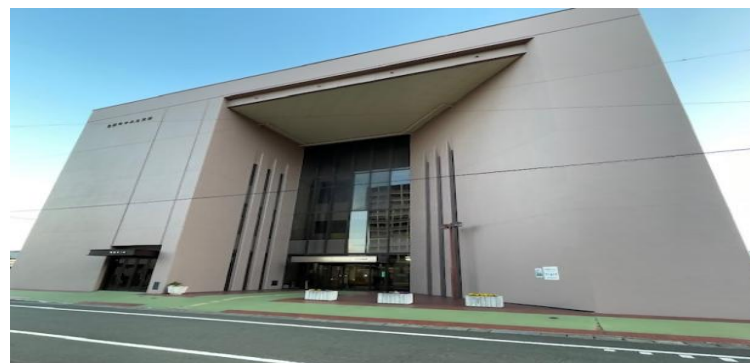
#### 主な改修箇所

- 大ホールのステージ拡張、音響・照明設備・座席の更新
- 調理室の調理台や器具などの更新
- 視聴覚室のフラット化および会議室への用途変更 など

#### 【工事スキーム（予定）】

1階部分：令和8年9月～令和9年3月

大ホール：令和8年9月～令和9年12月



（中央公民館）